



■ 2014-2015 R I 会長：ゲイリー・C. K. ホアン
 ■ R I 第 2570 地区ガバナー：坂本 元彦
 ■ 会長：加藤 国夫 幹事：滝沢 文夫
 ■ 例会日：木曜日 12：30～13：30
 ■ 例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール
 Tel. 04-2963-1111

■ 会報委員長：石川 嘉彦 ■ 当番：荒井 正武
 ■ 事務所：〒358-0023
 入間市扇台 3-3-7 ハイソウ斎竹 101 号
 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
 Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第44号 2866回例会 2015年 5月 21日(木)

●●●お客様

武井 智美 クラウディア 様
 入間市国際交流協会事務局 澤田 和也 様
 (株) イチヤナギ 一柳 達郎 様
 (株) 金井メディカル 金井 祐一 様

●●●会長の時間

加藤国夫会長

先日開催されました、入間ロータリークラブ創立 55 周年記念式典には会員の皆様はじめ、ご家族の皆様のご出席いただき、55 周年記念に相応しい例会にさせていただきました。このことは実行委員長はじめ、親睦委員会の皆様のご努力の賜と、衷心より感謝いたしますとともに厚く御礼申し上げます。多くの会員並びにご家族の方々の入間ロータリークラブ 55 周年記念に思いをお寄せ頂いた結果が、このような盛大、また楽しい雰囲気につつまれ、成功裏のうちに終了する事が出来ました。クラブの一つの節目とし、さらに、入間ロータリークラブの伝統を守り歴史を刻んでいかれることを願うものです。

さて、ロータリーでは 1979 年にフィリピンの子どもたちにポリオ予防接種をはじめて以来、パートナー団体とともに懸命に活動を続け、全世界でポリオの発症数を 99% 減らすことに成功しました。今、あと少しでポリオを撲滅できるところまで来ています。ロータリーはこの度、ポリオ撲滅支援キャンペーン「世界最大の CM」によって、ギネス世界記録（写真を使った最大の認識向上キャンペーン分野）を樹立しました。このキャンペーンは、[ポリオ撲滅専用サイト](#)（End Polio Now）上で行われてきた公共奉仕広告で、ポリオ撲滅への支援を示すため、支援者が「あと少し」のポーズ（親指と人差し指を近づけるポーズ）をとった写真を掲載し、掲載された写真をつなげて CM としているものです。この度、10 万枚の写真（171 カ国から）がこの CM に掲載されたことを受け、ギネス記録となりました。このキャンペーンには、ビル・ゲイツ、ジャッキー・チェン、ジャック・ニコラウス、アーチャー・パンジャビをはじめとする

世界の著名人が、ポリオ撲滅大使として参加しています。ロータリーの活動への支援が高まる中、参加を申し出た著名人の数は 3 倍に増えています。世界中のビジネスリーダー、教育者、学生など、多くの人びとが支援を表明し、現在のところ、この CM は 3 時間半の長さとなっています。6 月 30 日のキャンペーン終了までに、写真 10 万枚の掲載を目指していましたが、今回この目標が早めに達成されたため、キャンペーン終了までにさらに多くの参加が期待されています。1970 年代後半に、大規模なポリオ予防接種活動を実施したロータリーは、ポリオ撲滅が可能であると見極め、1988 年、[世界ポリオ撲滅推進計画](#)（GPEI）の主要パートナーとなりました。GPEI はこのほかに、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病対策センター（CDC）、ビル&メリンダ・ゲイツ財団がパートナーとなっている世界的な協力組織です。ロータリーの参加以来、ポリオの発生件数は、年間 35 万件から、2013 年には 416 件にまで減少し、99% の撲滅が達成されています。この記事は「My Rotary」から添削のものです。

●幹事報告

滝沢文夫幹事

1. ネパールへの義援金 シャプラニール (NGO) に ¥232,000 送金。 シャプラニールは青少年交換委員長の宮原様と石川 PG との関係で知りました。
2. 事業参加費 少ない方、マイナスの方入金をお願いします！
3. 本日よりクールビズ対応によりノーネクタイ可。
4. 次年度の年度計画書締切になります。提出は事務局までメールまたは FAX にてお願いします。

●委員長報告

親睦活動委員会

大野賢次委員長

日帰り旅行が来週となりました。又、6/25 の加藤年度最終例会にはご夫婦での参加お待ちしております。

地区資金管理委員会

細淵克則委員長

5/11 に 2770 地区と合同で上田埼玉県知事に表敬

訪問に行き、知事は奨学生を激励して埼玉親善大使を委嘱されました。又、グローバル補助金の申請が角田奨学生からあり現在、前向きに検討しています。

粕谷康彦会長エレクト

地区会員増強セミナーに出席して来ました。坂本元彦ガバナーより、増強がなぜ必要か。人数が少ないと運営・維持が難しい。2570地区は下から4番目に少なく減少している。加藤玄静パストガバナーからR Iでは1,300,000人の会員を目標とし、会員を増強して退会者を防ぐことが重要であり、焦らず、慌てず、あきらめず、をモットーとしている。水村雅啓会員増強委員長からは増強なくしてロータリーの発展なし、会員増強計画を立案推進実施する。新会員を引き付ける。既存会員を維持するためのアイデアを考える等お話がありました。

吉沢誠十会員

一昨年の奨学生ジトさんからメールがあり、正式にローターアクトのメンバーして活躍しており、皆さんに宜しくお伝え下さいとのことでした。

創立 55 周年記念式典 岩崎茂実行委員長

一般の入間RC創立 55 周年記念式典が盛会のうちに無事終了する事が出来たことは、会員の皆様のご協力の賜と心からお礼申し上げます。ロータリーの友情の素晴らしさをこの式典を通じ再確認いたしました。

<ニコニコBOX> 忽滑谷明SAA

岩崎茂君～創立 55 周年記念式典が盛会のうちに終わり皆様のご協力に感謝いたします。宮寺成人君～お客様歓迎します。友野政彦君～軽井沢マラソンに目標タイムで完走できました 水村委員長増強セミナーお手伝いできず申し訳ありません。新井格君～武井さん澤田さん入間RCへようこそ 卓話宜しくお願ひします。晝間和弘君～齋藤金作様りそな会の写真ありがとうございます。晝間和弘君、繁田光君～柳さん金井さんようこそ入間RCへ。荒井正文君、宮崎正文君、馬路宏樹君～早退いたします。

本日¥13,000 累計¥859,500

<出席報告> 田中快枝委員長

| 会員数 | 出席数 | 出席率 | 前々回修正率 |
|-----|-----|-------|--------|
| 39名 | 27名 | 71.1% | 73% |

事前欠席連絡 4名

◆回覧、配布物

- ① コーディネーターニュース 6月号
- ② 第4回いるま環境フェアのご案内
- ③ 6/25 加藤国夫年度最終例会出欠表
- ④ 青年会議所法人格移行のご挨拶
- ⑤ ハイライトよねやま 182
- ⑥ 計報 狭山中央RC 寶積克彦様
- ⑦ 加藤会長「論語」解説書
- ⑧ 他クラブ週報&例会変更等のお知らせ
- ⑨ 入間RC 週報 42, 43号

■■■講師卓話■■■

「日本・メキシコの架け橋」

武井 智美 クラウディア 様



今日は千葉県市川市から参りました。私は1979年に、この入間市に誕生しました。父は日本人、母はメキシコ人です。幼稚園から大学まで日本で教育を受け、卒業後、約2年間メキシコの州立大学のスペイン語科、私立大学の国際関係学部にて在籍しました。帰国後は株式会社資生堂パーラーにて5年勤務し退職。その後、念願であったアエロメヒコ航空に合格。機内通訳として約5年日本-メキシコを往復しました。そして現在、3歳の男の子を育てながら社会復帰を目指しています。

メキシコ人は明るく、表現力豊かである、踊ることが好き、元気な国民性と言えます。また、とにかく家族が大好き、大切です。そして初対面でもオープンな性格が多いので、お友達になりやすいです。日本とはというと、なかなか心を開かない国民性だと思います。相手がどんな人間か少しづつ少しづつ距離を縮めながら見極めていくように思います。

自分のアイデンティティーに悩む時期もありましたが、成長と共にメキシコとの係わりが増え、社会に出て顔立ちも目立つようになったことや、スペイン語が話せるというだけで、周りからも一目置かれるようになり、私は中途半端なんかではない、“日本とメキシコの両方で1つ”だと気づくようになりました。どちらかではなく、両方で1つ。それを自分流に両方を共有すればいいのだと切り替えができました。それからは気持ちが楽になり、もっとメキシコの事を知りたいと思うようになったのです。

夢だった航空業界への就職、そして、生まれもった日本・メキシコで一つを最大限に活かせる仕事で日本のおもてなしの心、メキシコのラテン系の明るい心、どちらの側にも立ってお客様の事を考える事ができる架け橋になれたらと、我武者羅にフライトに専念し、日本・メキシコを往復しました。両親もフライトに招待でき記念写真を撮った時は、最大の喜びと幸せでした。少し親孝行ができたかな・・・と。

現在は子育てしながら、夫の実家の家業の手伝い、あとは翻訳の仕事をしています。いま私にできることは、息子との会話をスペイン語にすること、とにかくスペイン語を話し続けること、メキシコとの関わりを維持していくことだと思っています。

希望としてはまた復帰し、メキシコとの行き来を再開したいと思いますが、課題も多く今すぐには難しいのが現状ですが、子育てしながら懸け橋できるお仕事で社会貢献を少しでもできたら幸いです。



最初に本日の卓話講師武井さんを紹介して下さった、入間市国際交流協会の澤田様から事業の説明と支援活動内容をお聞きしました。

会報・雑誌委員会(石川・森田・荒井・関谷)